

# 生体構造機能学講座

## 解剖学・人類学分野

### 著 書

- 1 川久保善智, 竹下直美, 大野憲五: 大塚遺跡から出土した弥生後期の人骨について. みやき町文化財調査報告書 第28集, みやき町内遺跡確認・試掘調査報告書5, 155-160. 大同印刷, 佐賀 2021, 3.

### 原著論文

- 1 \*Okazaki K, Takamuku H, Kawakubo Y, Hudson M, Chen J: Cranial morphometric analysis of early wet-rice farmers in the Yangtze River Delta of China. *Anthropological Science* 129(2): 203-222, 2021, 6.
- 2 \*Pina M, Kikuchi Y, Nakatsukasa M, Nakano Y, Kunimatsu Y, Ogihara N, Shimizu D, Takano T, Tsujikawa H, Ishida H: New femoral remains of *Nacholapithecus kerioi*: Implications for intraspecific variation and Miocene hominoid evolution. *Journal of Human Evolution* 155, 102982, 2021, 6.
- 3 Kikuchi Y, Ogihara N: Functional anatomy and adaptation of the third to sixth thoracic vertebrae in primates using three-dimensional geometric morphometrics. *Primates* 62(5): 845-855, 2021, 9.
- 4 Asami S, Inamoto Y, Yoshizuka H, Saitoh E, Shibata S, Aihara K, Kagaya H, Kobayashi M, Asami T, Kuraoka A, Yamashita Y: Effect of respiration phases on the morphology of the laryngopharyngeal cavity: an investigation using 320-row area detector computed tomography. *Fukuoka Acta Medica* 112(3): 187-198, 2021, 9.
- 5 末次文祥, 柴田健太郎, 倉岡晃夫: 原著論文1 心臓解剖学『あらためて右心系の構造を考える』-臨床に役立つメディカルイラストレーションをめざして-. 日本メディカルイラストレーション学会雑誌 3(1): 6-16, 2021, 10.

### 総 説

- 1 菊池泰弘: 講演要旨 アフリカ産化石類人猿・ナチョラピテクスの脊椎骨から探る類人猿の進化. *形態科学* 24(2): 85-94, 2021, 7.
- 2 菊池泰弘, 小島龍平, 布施裕子, 木下勇貴, 岡 健司, 藤野 健: 情報・話題 筋骨格形態と動作解析から探る霊長類体幹の機能学的解釈. *霊長類研究* 37(2): 161-175, 2021, 12.

### 学会発表

#### 国内全国規模の学会

- 1 末次文祥, 柴田健太郎, 倉岡晃夫: 【心臓の解剖】あらためて右心系の構造を考える. 第5回メディカルイラストレーション学会学術集会・総会 (WEB 開催). 2021, 3, 7 (ライブ配信), 2021, 3, 9-4, 6 (オンデマンド配信). プログラム・抄録集.
- 2 菊池泰弘, 荻原直道: 三次元幾何学的形態測定学を用いた霊長類における第3-6胸椎の定量分析. 第126回日本解剖学会総会・全国学術集会/第98回日本生理学会大会 合同大会 (WEB 開催). 2021, 3, 28-30 (ライブ配信/オンデマンド配信), 2021, 4, 5-5, 10 (オンデマンド配信). プログラム集, p186.
- 3 浅見紗衣, 稲本陽子, 吉塚久記, 才藤栄一, 柴田斉子, 栗飯原けい子, 加賀谷斉, 小林正尚, 浅見

豊子, 倉岡晃夫, 山下佳雄: 咽頭喉頭腔の形態に対する呼吸時相の影響-320列面検出器型 CT を用いて-. 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会 (ハイブリッド形式開催). 2021, 6, 10-13 (現地+Web 開催), 2021, 6, 14-7, 30 (オンデマンド配信). The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine 58巻 特別号 Page2-PDK-5-5.

- 4 菊池泰弘, 萩原直道: 三次元幾何学形状分析を用いた霊長類・上位胸椎の定量分析-棘突起に着目して-. 第37回日本霊長類学会大会 (オンライン開催). 2021, 7, 16-18 (ライブ配信), 2021, 7, 19-31 (オンデマンド配信). 霊長類研究 Vol. 37 Suppl., p36.
- 5 菊池泰弘: 霊長類・上位胸椎の形状変異から見た機能形態学的解釈. 第37回日本霊長類学会大会, 自由集会 (オンライン開催). 2021, 7, 18 (ライブ配信), 2021, 7, 19-31 (オンデマンド配信). 霊長類研究 Vol. 37 Suppl., p12.
- 6 \*富澤佑真, 萩原悠太, 菊池泰弘, Pana Marta, 森本直紀, 中務真人: ナチョラピテクスにおける大腿骨頸部の皮質骨分布と類人猿のロコモーション進化. 第75回日本人類学会大会 (オンライン開催). 2021, 10, 9-11. プログラム・抄録集, p29.
- 7 °大野憲五, 川久保善智, 竹下直美, 小山宏義: 復顔への応用に向けた日本人の眼球突出量の評価. 第75回日本人類学会大会 (オンライン開催). 2021, 10, 9-11. プログラム・抄録集, p38.
- 8 \*瀧川 渉, 川久保善智: 骨格計測値を利用した低誤差の日本人の体量推定法. 第75回日本人類学会大会 (オンライン開催). 2021, 10, 9-11. プログラム・抄録集, p47.
- 9 吉塚久記, 柴田健太郎, 倉岡晃夫: 長・短腓骨筋腱は緊張した踵腓靭帯によりリフトアップされる: 解剖体を用いた機能解析. 第5回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 (ハイブリッド開催). 2021, 11, 12-14 (現地開催及び LIVE 配信), 2021, 11, 12-30 (オンデマンド配信: 一般演題・関連専門職演題・海外講演), 2021, 11, 16-30 (オンデマンド配信: その他プログラム). 抄録集.

#### 地方規模の学会

- 1 舘川大輔, 竹下直美, 大野憲五, 川久保善智, 倉岡晃夫: 諸富町大字為重地先から出土した古人骨について. 日本解剖学会第77回九州支部学術集会 (オンライン・ライブ開催). 2021, 10, 23. プログラム・予稿集.
- 2 柴田健太郎, 尾形 学, 田北 諭, 西原恵美, 北村茂利, 城戸瑞穂, 倉岡晃夫: 冠状動脈開口部と sinotubular junction の位置関係について. 日本解剖学会第77回九州支部学術集会 (オンライン・ライブ開催). 2021, 10, 23. プログラム・予稿集.
- 3 °大野憲五, 川久保善智, 竹下直美, 小山宏義: 日本人に適した復顔のための眼球突出量の評価. 第71回日本法医学会学術九州地方集会. 2021, 11, 5-6. プログラム, p17.

#### その他の学会

- 1 °竹下直美, 川久保善智, 大野憲五, 小山宏義, 青木歳幸: 佐賀藩豪商の近世墓から出土した一頭蓋の形態学的特徴について. 令和2年度 佐賀大学技術研究会. 2021, 3, 16. 資料・発表要旨集, p16.
- 2 菊池泰弘: アフリカ産化石類人猿・ナチョラピテクスの脊椎骨から探る類人猿の進化. 第31回人類形態科学研究会 (オンライン開催). 2021, 3, 27. 抄録集.

## 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	倉岡 晃夫	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	感圧測定システムによる踵腓靭帯の機能解析～靭帯損傷のテーラーメイド予防を目指して	2,210
講師	菊池 泰弘	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	1500万年前アフリカ産化石類人猿・ナチョラピテクスの脊柱復元	1,300
講師	菊池 泰弘	科学研究費助成事業	基盤研究(B) (分担)	石垣島・白保竿根田原洞穴遺跡から出土した更新世人骨の骨形態学的研究	450
助教	川久保善智	科学研究費助成事業	基盤研究(B) (分担)	長岡藩牧野家の歴代藩主・正室の人類学的再検討	200

## 組織・神経解剖学分野

### 著書

- 1 城戸瑞穂：1. 人体の発生, 2. 人体の構成, 7. 運動器系, 15. 遺伝. 第4版 イラストでわかる歯科医学の基礎, 第1章人体の構造と機能, 2-27, 50-58, 92-94. 永末書店, 京都 2021, 6.

### 原著論文

- 1 °Danjo A, Aijima R, Yoshimoto RU, Tanaka S, Iwamoto S, Katsuki T, Aoki S, Kido MA, Yamashita Y: An ultrasonic osteotomy device enhanced post-osteotomy bone healing beyond that with a conventional rotary device in a rat calvarial model. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol, 2022, 1.
- 2 \*Yamamoto M, Sakamoto Y, Honda Y, Koike K, Nakamura H, Matsumoto T, Ando S: De novo filament formation by human hair keratins K85 and K35 follows a filament development pattern distinct from cytokeratin filament networks. FEBS Open Bio, 11(5): 1299-1312, 2021, 5.
- 3 °Mori K, Uchino K, Komukai S, Aijima R, Shimohira D, Danjo A, Yamashita Y: Clinical evaluation of steroid ointment for the treatment of mucocoeles. Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol, 132(3): 307-311, 2021, 9.
- 4 Moriya F, Kakuma T, Obara H, Mori M, Hara M, Masuoka M, Torimura T, Kido M, Yano H: A correlation between the work-motivation and life-event on female physicians. Kurume Med J, 2022 in press.

### 学会発表

#### 国際規模の学会

- 1 Kido MA: Challenges and supports for female doctors with childrearing responsibilities at a regional hospital in Japan. EAJS Conference 2021: 16th International Conference of the European Association of Japanese Studies (WEB holding). 2021, 8, 24-28. abstract book.

#### 国内全国規模の学会

- 1 Kido MA, Yoshizumi J, Yoshimoto R, Oike M, Takaoka Y, Takao T, Ohyama Y, Aijima R, Mori Y, Toyofuku A, Kajioka S: Genetic polymorphisms of TRPV1 association with oral capsaicin perception and burning mouth syndrome. 第126回日本解剖学会総会・全国学術集会／第98回日本生理学会大会 合同大会 (WEB開催). 2021, 3, 28-30 (ライブ配信／オンデマンド配信), 2021, 4, 5-

- 5, 10 (オンデマンド配信). プログラム集.
- 2 \* 錦谷まりこ, 城戸瑞穂, 中川朋子, 安元佐和, 守屋普久子, 川波祥子, 武富貴久子, 藤野ユリ子, 永吉絹子, 伊豆倉理江子, 加藤聖子, 中島直樹, 樗木晶子: 大学病院における医療職者の働き方と健康・安全との関係. 第37回日本ストレス学会学術総会 (WEB 開催). 2021, 10, 30-31. プログラム集.
  - 3 城戸瑞穂, 吉住潤子, 吉本怜子, 松本明子: 口腔粘膜の慢性の痛みと TRPV1 チャンネル. 第43回日本疼痛学会 (WEB 開催). 2021, 12, 10-11 (ライブ配信), 2021, 12, 23-2022, 1, 11 (オンデマンド配信). プログラム集.
  - 4 吉本怜子, 合島怜央奈, 大崎康吉, 曹愛琳, 高瑋琦, 西山めぐみ, 本田裕子, 内野加穂, 澤田孟志, 城戸瑞穂: Role of a warm-activated cation channel TRPV4 in oral epithelial wound healing. 第126回日本解剖学会総会・全国学術集会/第98回日本生理学会大会 合同大会 (WEB 開催). 2021, 3, 28-30 (ライブ配信/オンデマンド配信), 2021, 4, 5-5, 10 (オンデマンド配信). プログラム集, p. 79.
  - 5 吉本怜子, 合島怜央奈, 大崎康吉, 曹愛琳, 高瑋琦, 城戸瑞穂: 温度感受性イオンチャンネル TRPV4 はアクチン・ミオシンの調節を介して口腔粘膜上皮細胞の移動および細胞間接着を制御する. 第44回日本分子生物学会年会 (ハイブリッド形式開催). 2021, 12, 1-3 (現地/オンライン開催). ポスター発表要旨集, p. 1737.
  - 6 内野加穂, 吉本怜子, 西山めぐみ, 澤田孟志, 高瑋琦, 曹愛琳, 本田裕子, 城戸瑞穂: The effect of transient receptor potential vanilloid 4 (TRPV4) deletion on endochondral ossification. 第126回日本解剖学会総会・全国学術集会/第98回日本生理学会大会 合同大会 (WEB 開催). 2021, 3, 28-30 (ライブ配信/オンデマンド配信), 2021, 4, 5-5, 10 (オンデマンド配信). プログラム集, p. 128.
  - 7 澤田孟志, 吉本怜子, 松本明子, 牧野優徳, 高瑋琦, 本田裕子, 内野加穂, 古賀龍之介, 福山哲平, 城戸瑞穂: アルデヒド脱水素酵素 2 欠失はマウス喘息を増悪させる. 第44回日本分子生物学会年会 (ハイブリッド形式開催). 2021, 12, 1-3 (現地/オンライン開催). ポスター発表要旨集, p. 1348.

## 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	城戸 瑞穂	科学研究費助成事業	基盤研究(B) (代表)	メカノセンサーを標的とした歯周病制御	4,390
教授	城戸 瑞穂	科学研究費助成事業	挑戦的研究 (萌芽)(代表)	メカノセンサーチャンネルを標的とした新たな骨形成促進	1,950
教授	城戸 瑞穂	科学研究費助成事業	基盤研究(B) (分担)	味細胞特殊イオンチャンネルシナプスによる味覚神経伝達機構の全容解明	195
教授	城戸 瑞穂	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	メカノセンサー TRPV 4 チャンネルによる象牙質修復機構の解明	130
教授	城戸 瑞穂	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	女性医師のワークモチベーションを上昇させる動機づけモデルの樹立	130
教授	城戸 瑞穂	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	メカノセンサーチャンネルが制御する口蓋癒合機構	130
助教	吉本 怜子	科学研究費助成事業	研究活動スタート支援 (代表)	メカノセンサーチャンネルが調節する口腔粘膜創傷治癒機構の解明	1,430
助教	吉本 怜子	科学研究費助成事業	基盤研究(B) (分担)	メカノセンサーを標的とした歯周病制御	130
助教	吉本 怜子	科学研究費助成事業	挑戦的研究 (萌芽)(分担)	メカノセンサーチャンネルを標的とした新たな骨形成促進	130
助教	吉本 怜子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	メカノセンサーチャンネルが制御する口蓋癒合機構	130
助教	西山めぐみ	科学研究費助成事業	若手研究 (代表)	Piezo 1 で解き明かす骨内血管新生と骨形成の機能的連関	1,430
教務員	本田 裕子	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	メカノセンサーチャンネルが制御する口蓋癒合機構	1,690
教務員	本田 裕子	科学研究費助成事業	基盤研究(B) (分担)	メカノセンサーを標的とした歯周病制御	130
教務員	本田 裕子	科学研究費助成事業	挑戦的研究 (萌芽)(分担)	メカノセンサーチャンネルを標的とした新たな骨形成促進	130
大学院生	内野 加穂	科学研究費助成事業	特別研究員奨励費 (代表)	基質硬さを感知するイオンチャンネルによる新たな骨形成機構	800
教授	城戸 瑞穂	花王株式会社	共同研究 (代表)	歯周組織の治癒及び再生機序に関する研究	1,806
教授	城戸 瑞穂	2021年度生理学研究所	一般共同研究 (代表)	温度感受性 TRPV チャンネルと創傷治癒	473
教授	城戸 瑞穂	2021年度生理学研究所研究会	(分担)	TRP チャンネル研究会：相互作用分子との協働が織りなす生理機能とその破綻による病態発現	592
教授	城戸 瑞穂	京都大学霊長類研究所	共同利用・共同研究(計画研究) (代表)	消化管粘膜におけるメカノセンサー発現の解明	30
教授	城戸 瑞穂	日本骨代謝学会	フロンティア研究者助成 (代表)	力センサー Piezo チャンネルを介した骨基質形成調節機構の解明	1,000

## 器官・細胞生理学分野

### 学会発表

#### 国際規模の学会

- 1 Shioya T: Arrhythmogenesis in heart cells involves reverse E-C coupling and reverse electrotonic conduction along T-tubules. JGP Symposium: Calcium Signaling and Excitation-Contraction Coupling in Cardiac, Skeletal and Smooth Muscle. 2021, 11, 18-19. Journal of General Physiology (ISSN: 1540-7748) 154, 9, e2021ecc29.

#### 地方規模の学会

- 1 塩谷孝夫：生理学実習のハイブリッド反転授業によるアクティブラーニング化. 第72回西日本生理学会（オンライン開催）. 2021, 11, 5 - 6. 日本生理学雑誌, 84, 1 (Pt 2), 18.

#### その他の学会

- 1 塩谷孝夫：筋生理学実習のハイブリッド反転授業によるアクティブラーニング化. 東京慈恵会医科大学 2021年筋生理の集い（ハイブリッド開催）. 2021, 12, 18（オンライン併用）. 大会プログラム.

### 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
助教	塩谷 孝夫	科学研究費助成事業	基盤研究(B) (分担)	ブルガダ症候群の複雑形質と人種特異性の新規分子基盤を解明するマルチオミックス研究	650

## 神経生理学分野

### 原著論文

- 1 \*Hashimoto H, Takahashi K, Kameda S, Yoshida F, Maezawa H, Oshino S, Tani N, Khoo HM, Yanagisawa T, Yoshimine T, Kishima H, Hirata M: Swallowing-related neural oscillation: an intracranial EEG study. Ann Clin Transl Neurol, 8(6): 1224-1238, 2021, 6.
- 2 \*Hashimoto H, Takahashi K, Kameda S, Yoshida F, Maezawa H, Oshino S, Tani N, Khoo HM, Yanagisawa T, Yoshimine T, Kishima H, Hirata M: Motor and sensory cortical processing of neural oscillatory activities revealed by human swallowing using intracranial electrodes. iScience, 24(7): 102786, 2021, 6.
- 3 \*Hitomi Matsuno, Shoko Tsuchimine, Noriko Fukuzato, Kazunori O'Hashi, Hiroshi Kunugi, Kazuhiro Sohya: Sirtuin 6 is a regulator of dendrite morphogenesis in rat hippocampal neurons. Neurochem Int, Vol. 145, 104959, 2021, 5.

### 学会発表

#### 国際規模の学会

- 1 \*Garcia A, Boisvert C, Kawamura Y, Yoshida F, Leblanc M, Shannon SP, Fabian NJ, Mahnke M, Ballesteros JJ, Roy J, Fox JG: Orbital Cellulitis in a Rhesus Macaque. 72nd AALAS National Meeting. 2021, 10, 17-21. abstract book.

## 国内全国規模の学会

- 1 \*ゾリグト オドゲレル, 安田浩樹, 中島崇仁, 対馬義人: ガドリニウムイオンによるシナプス伝達  
 双方向性調節. 第44回日本神経科学大会/第1回CJK国際会議 (Hybrid開催). 2021, 7, 28-31  
 (現地及びオンライン参加), 2021, 8, 10-31 (オンデマンド配信). 4P-062.

## 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	安田 浩樹	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	不安を緩衝する腹側海馬神経回路の探索	1,820
教授	安田 浩樹	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	ストレス誘発性不安緩衝における海馬 歯状回抑制性細胞の重要性	0 (700)
准教授	吉田 史章	科学技術振興機構	戦略的創造研 究推進事業 (さきがけ) (代表)	光による不随意運動根治法	1,144 (4,679)
准教授	吉田 史章	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	うつ病に対する脳深部刺激療法～モデ ル動物を用いた神経基盤の解明～	1,820
准教授	吉田 史章	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	不安を緩衝する腹側海馬神経回路の探 索	13
准教授	惣谷 和広	科学研究費助成事業	基盤研究(B) (分担)	脳神経回路網形成と機能制御の分子基 盤	50
准教授	惣谷 和広	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (分担)	不安を緩衝する腹側海馬神経回路の探 索	13

※ ( ) は繰越金で外数

## 薬理学分野

### 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
准教授	鬼頭 佳彦	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	運動療法による大腸リハビリテーショ ン効果の解明	1,170
助教	窪田 寿彦	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	難治性てんかん由来のGABA 動性神 経細胞を用いた細胞間情報伝達機構の 体系的な解析	910 (198)
助教	山本 格士	科学研究費助成事業	基盤研究(C) (代表)	メンブレントラフィック機能を応用し た末梢血行障害に対する低侵襲性遺伝 子治療の創成	1,690 (530)

※ ( ) は繰越金で外数